

家計にも
地球にも優しい
生き方のヒント、
さあ伝授。



スマート・コンシューマーを目指す 生活防衛塾

第3回

広告企画

企画・制作：日本経済新聞社
クロスメディア営業局

みんなが幸せになれる投資で、 自分も幸せに。

将来の収入や年金の減額を考えると、今、投資の必要性が高まっています。しかし、この金融危機で、自分だけがもうけるのはいかに難しいかを実感された方も多いと思います。みんなを幸せにするのはどんな会社かを考え、長期的かつグローバルな視点で投資するのが、これからの投資スタイルではないでしょうか。

また投資経験の少ない方なら、上場投資信託(ETF)など、マーケット全体の変動に投資するという選択肢もあります。

不況だと節約・儉約という言葉が反射的に思い浮かぶかもしれませんが、私は消費も“投資”だと思っています。消費することでそのメーカーを応援し、将来の成長を期待する意思表示となるからです。また、将来のリターンを期待できるエコ商品を買うことも投資といえます。

不況でも業績の良い会社は多くありますが、共通する特徴は、オイルショックやバブル崩壊の時のつらい経験を肥やしに頑張ってきたことです。コア・ビジネスを守り無計画な事業拡大をせず、研究開発投資を減らさず、社員が働く価値を実感できる理念を構築するなど、悪いときにいかに学び、努力できるかが、将来の発展につながります。

キャリアアップを狙うのも、自分への投資といえるでしょう。資格を取得することも大切ですが、現在、自分がいる場所で自分を高めることを考えてください。こんな時代はやたらと動くことは控えた方がい

い。レンガを積み上げるように、着実にキャリアアップしていくことを心がけてください。急いで身につけたキャリアはもろいけれど、着実に身につけたキャリアは強いのです。

この不況を病氣と考えると、今は人も社会も健康になるチャンスです。浮ついた考えを捨てて、真剣にものごとの本質を見つめるようにすれば、新しい道が見えてくるはずですよ。

講師 藤沢 久美氏
シンクタンク・ソフィアバンク 副代表

